

会 議 録

会議の名称	平成30年度 第1回社会教育委員会議
開催日時	平成30年8月27日(月) 午後2時～3時30分
開催場所	所沢市役所 6階604会議室
出席者の氏名	別紙のとおり
欠席者の氏名	別紙のとおり
説明者の職・氏名	
議 事	(1) つなぐミーティングについて(報告) (2) 今任期のまとめ (3) その他
会 議 資 料	家庭教育向上のための仕掛けづくり ～地域全体で家庭を支援するために～ (社会教育委員会議審議のまとめ) (案)
担 当 部 課 名	教育長 内藤隆行、教育総務部長 美甘寿規、教育総務部次長 師岡林、文化財保護担当参事兼文化財保護課長事務取扱 木村立彦、生涯学習推進センター所長 倉富恵理子 教育総務部社会教育課 社会教育課長 稲田里織、主査 金田俊一、主査 石井のぶ江 教育総務部社会教育課 電話 04(2998)9242

所沢市社会教育委員会議 出席一覧

平成30年8月27日（月）午後2時から 所沢市役所6階604会議室

選出根拠※	氏名	備考	出欠席
学校教育関係者	石井 伸明	所沢市立小中学校校長会 (北野小学校長)	欠
学校教育関係者	原 勉	所沢市幼児教育振興協議会 (マルハ幼稚園長)	欠
社会教育関係者	藤野 邦夫	所沢市公民館運営審議会 民生委員	出
社会教育関係者	須田 昭仁	所沢市子ども会育成会連絡協議会 副会長	出
社会教育関係者	横田 順子	所沢市スカウト協議会 (ガールスカウト埼玉県第6団)	出
社会教育・家庭教育関係者	針生 清美	柳瀬小学校図書ボランティア代表 柳瀬公民館保育スタッフ 柳瀬荘黄林閣(国重要文化財)管理人	出
社会教育関係者	小沢 貞泰	北秋津小学校区 心豊かな子どもを育てる 学校と地域づくり連絡会議 北秋津ネット 議長	出
社会教育関係者	小松 扶美子	所沢市連合婦人会 会長	出
社会教育・家庭教育関係者	粕谷 治彦	所沢市PTA連合会 (向陽中学校PTA会長)	欠
社会教育・家庭教育関係者	小林 ヒデ子	民生委員 人権擁護委員	出
社会教育関係者	須藤 とく子	人権擁護委員 (元市内小学校長)	出
学識経験者	茗井 香保里	秋草学園短期大学 幼児教育学科教授	欠
学識経験者	西村 昭治	早稲田大学人間科学学術院 副学術院長	欠
学識経験者	田部 真一	淑徳大学非常勤講師 (元市内小学校長)	出
学識経験者	関 直規	東洋大学文学部 教育学科教授	出

※選出根拠＝所沢市社会教育委員条例第2条

様式第2号

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
	<p>【1 開会】</p> <p>【2 あいさつ】 《部長・議長があいさつを行い、事務局で異動があった職員の紹介後、議長の進行により協議に入った。》</p> <p>【3 議事】（1）つなぐミーティングについて（報告） 《事務局より資料に沿って説明が行われた。》</p>
議長	つなぐミーティングの各チームのリーダーに補足説明をお願いしたい。
委員	1人1回は発言をするようお願いした。ランドセルの大きさを気にするなど、商業的な情報に振り回されていると思った。保護者は頑張っている。しかし、子どもの立場になって考えると色々なことが見えてくる。つなぐミーティングが気づきの場になってくれればと思う。
委員	子育て中の母親が、ママ友がほしいのではなく、子どもが気持ちよく通えるための情報がほしいと言っていたのが印象的だった。また、周りに支えられていることに気づいてもらいたいと思った。
議長	情報や支援は自分で求めるものなのだと考えていた子育て中の母親が、前向きで力強いと思った。
委員	こういったところに出席している家庭は心配ないが、参加していない引きこもっている家庭への支援はどうするかというのが課題である。家庭教育関係の学会では、引きこもっている家庭を戸別訪問する事例の発表があった。こういったことを参考にすればよいのではないか。
議長	置いてきぼりにしない社会が大事だと思う。その視点は参考にしたい。
議長	<p>【3 議事】（2）今任期のまとめについて 《事務局より資料に沿って説明が行われた。》</p> <p>皆さんに見ていただきご意見をいただいた上で、後でつなぐミーティングに参加した6名の委員で内容を精査したいと思うが、それでよろしいか。</p>

	《一同了承》
議長	このまとめは、今後どのように活用していくのか。
事務局	公民館に配布し、今後の事業の参考にしていただきたいと考えている。教育委員会議には諮る予定はない。
議長	それでは、各委員より自由に発言していただきたい。
委員	富岡地区では子育てサロンを開催している。お母さん方が参加して友達になるので、良い事業だと思う。
委員	ここで審議されていない内容も入っているのではないかと感じた。
委員	5ページの「じいじばあば」という言葉は変えた方が良い。
委員	7ページ上だが、今回一番大事なものは、保護者が学校へ行って学校が公民館へ出向き、保護者や地域の方々と一緒に集うことができたということであると思う。そのようなニュアンスのことを入れられたら良いのではないか。
委員	3ページの「祖父母」が「今の子育てについて学べる」と5ページの「お節介」はなくて良いと思う。個人的には、祖父母が孫の子育てに口を出すことはしたくないと思っている。
委員	地域の中で子どもにどう声をかけたらよいかなど、「地域のお年寄り」という広い意味で使われている「祖父母」なのだと思う。現代では孫がいない人もいるので、「祖父母」より「地域のお年寄り」がよいのではないか。
委員	7ページの「世代間」は、血縁のある世代間の関係という印象を与えるように感じるので、地域全体で子どもを育てることがわかるようにした方がよいのではないか。これからは先ほどの家庭や子育てで置いてきぼりになる人がいないように、地域全体で子どもを育てていくことが大切だと感じる。 「真に支援が必要な家庭」の「真に」の部分も、記述についてフォローが必要だと思った。
副議長	今回は小手指地区だけであったが、つなぐミーティングは今後も続けて開催していきたいと思う。

議長	<p>構成として、「はじめに」は「おわりに」につながるはずだが、タイトルの「仕掛けづくり」につながる「おわりに」にした方が良いと思う。特に、まとめの部分は、具体的な「仕掛けづくり」を入れるべきである。</p>
委員	<p>前回の審議のまとめでも公民館の有用性について触れたので、今回の「はじめに」では、なぜ公民館に着目しているのかという説明を入れた方がいいのではないか。</p> <p>学校から見た社会教育や地域のあり方について、もう少しクローズアップしてもよいのではないかと思った。小学校の校長先生から、地域の方が学校と家庭の間に入ってサポートしてくれることが有り難いと話されたが、この小手指地区のネットワークを事例紹介として入れても良いと思う。</p> <p>また文面から、子育て中のニーズが直接学校に届くのが良いことだという印象を受けやすいのではないかと感じたが、今回のつなぐミーティングでは様々な立場の方々が参加し、色々な意見を出し合って折り合いをつけながら新しい道を見つけていくという方向性だったので、それが入れられると良い。</p> <p>公民館の特性を生かした家庭教育の支援ということだが、公民館の特性とは、社会的な孤立をなくす、個人の弱さを複数で補い合うということである。イギリスでは今年から孤独担当大臣が新設されたが、一般市民は2割が、子育て中の親は5割が孤独感を感じているという現状である。その背景には合理化のため公共図書館をなくしたことがあるのではないかとされているが、そういった意味で人々が集うことができる公共施設は必要であり、その必要性をふまえて家庭教育支援のあり方を述べてもよいのではないかと思う。</p>
委員	<p>文末が「だろうか」「考えられる」が多いと感じる。</p>
議長	<p>様々なご意見をいただき、感謝申し上げます。この後の議論で反映させていきたいと思う。</p> <p>《以上で協議は終了した。》</p>
事務局	<p>【3 議事】（2）その他</p> <p>事務局より、研修等について3点報告があった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5月9日(水)15時よりウエスタ川越にて、平成30年度入間地区社会教育協議会総会が行われた。 ・5月31日(木)13時30分より行田市商工センターにて、平成30年度埼玉県市町村社会教育委員連絡協議会総会・研修会が行われた。

<p>議長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・平成31年度開催「関東甲信越静社会教育研究大会埼玉大会」についての近況報告を行った。 ・平成31年の成人のつどいについて、三ヶ島地区は三ヶ島公民館から三ヶ島中学校へ、並木地区は市民センターミュージズから並木公民館へ、それぞれ会場が変更となる。 <p>今回、入学前の親を対象としてつなぐミーティングを行ったが、入学するにあたり不安をたくさん抱えていることが分かった。各学校のホームページを見たところ、在校生の保護者向けの情報が多く掲載されているところであるが、入学前の保護者向けにも情報を載せたらよいのではないかと感じたので、提案させていただきたいと思う。</p> <p>それでは議事進行を事務局にお返しする。 《議事については以上で終了。議長に代わり、進行は事務局が務めた。》</p>
<p>教育長</p>	<p>【4 その他】事務連絡など</p> <p>先日の教育委員会会議にて、社会教育委員会議との合同会議を行うべきだと思いがあつたので、機会を見て設定していく予定である。詳細が決まり次第お知らせするので、社会教育委員の皆様にはご参加いただきたい。</p> <p>また、今回の審議のまとめに基づき、幼稚園・保育園・学校が参加している、教育委員会所管の幼児教育振興協議会の機能や、当協議会の教育振興計画における位置付けを強化し、福祉・教育の分野を超えて連携できるように働きかけていきたいと考えている。</p>
<p>社会教育課長</p>	<p>閉会のご挨拶を副議長にお願いしたい。</p>
<p>副議長</p>	<p>【5 閉会】</p> <p>《副議長より閉会のあいさつがあつた。》</p> <p style="text-align: right;">《以上で終了》</p>